

滋賀県社会福祉協議会 70周年記念式典

ひたすらなるつながり～共に生きるを考える～



滋賀県社会福祉協議会は、令和4年5月に法人設立70周年を迎えました。記念式典では、県内の社会福祉の増進のために長年にわたり貢献された方々に対して表彰または感謝の意を表す「表彰式・感謝状贈呈式」のほか、「共に生きる」ことをテーマとした講演ならびにトークセッション等を行います。「共に生きる」とは何かを改めて皆さまと考え、本会の法人理念「ひたすらなるつながり」の想いを共有する契機とします。

日時

令和4年 **11月21日** 月

13:00-16:30 (受付開始 12:30-)

当日は手話通訳・要約筆記を手配いたします。

場所

びわ湖ホール 中ホール (滋賀県大津市打出浜15-1)

定員

500名

記念式典

13:20-14:10

令和4年度 滋賀県社会福祉協議会表彰状・感謝状贈呈式
におの浜保育園 子どもたちによる合唱

記念講演

14:15-15:15

「これからの時代を生きるあなたへ
～安心して弱者になれる社会をつくりたい～」
社会学者・東京大学名誉教授・
認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長 **上野 千鶴子 氏**



©後藤さくら

トークセッション

15:30-16:30

「ひたすらなるつながり～共に生きるを考える～」
上野 千鶴子 氏 × 宮川 絵理子 氏 × 渡邊 光春
コーディネーター **湯浅 誠 氏**

70周年 感謝!

主催: 滋賀県社会福祉協議会

参加申込書

申込期限

11/4 金

参加をご希望の方は、以下ご記入いただき、メールもしくはFAXにて下記申込先までお申し込みください。Googleフォームでの受付も行っております。

お申込み

FAX

077-567-3923

MAIL

soumu@shigashakyo.jp

所属	
氏名	
住所	
E-mail	
電話番号	
備考	車いすのご利用、介添者の同伴、手話通訳等を希望される場合はご記入ください。

Googleフォーム

こちらから→



会場アクセス

- 「京阪膳所駅」から坂本比叡山口行に乗車
「石場駅」下車 徒歩約3分
- JR大津駅から京阪・近江鉄道バス(湖岸経由 石山駅行)
「商工会議所前」下車 徒歩約4分
- JR大津駅からタクシー約5分
※お車で越しの方はびわ湖ホール有料駐車場をご利用ください。

登壇者紹介

上野 千鶴子(うえの ちづこ) 氏

社会学者／東京大学名誉教授／認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長

1977年、京都大学大学院社会学博士課程修了。1979年、平安女学院短期大学(現:平安女学院大学短期大学部)専任講師に。1993年、東京大学文学部助教授就任。95年より同大学院人文社会系研究科教授。日本における女性学、ジェンダー研究のパイオニアであり、指導的な理論家のひとり。高齢者の介護・ケアも研究対象としている。著書に『おひとりさまの老後』(文春文庫)、『在宅ひとり死のススメ』(文春新書)、『女の子はどう生きるか 教えて、上野先生!』(岩波ジュニア新書)、『最後まで在宅おひとりさまで機嫌よく』(中央公論新社)など。

湯浅 誠(ゆあさ まこと) 氏

社会活動家／東京大学 特任教授／認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。内閣官房こども家庭庁準備室「こどもの居場所づくりに関する調査研究検討委員会」座長。

宮川 絵理子(みやがわ えりこ) 氏

宮川パネ工業株式会社 専務取締役

滋賀県東近江市にある、板パネを専門とする金属部品製造業者。滋賀県社会福祉協議会が実施する「社会的養護のもとで暮らしている子どもたちの自立の力を育む“ハローわくわく仕事体験”」事業の協力企業として就労体験を受け入れ、子どもたちの自立を応援している。

渡邊 光春(わたなべ みつはる)

滋賀県社会福祉協議会 会長

平成25年より現職。「滋賀の縁創造実践センター」発起人であり代表理事。この法人が目指す地域福祉とは誰もが「おめでと」と誕生を祝福され、「ありがとう」と看取られる共生社会であり、その実現のため「ひたすらなるつながり」の理念のもと、不断の地域福祉実践を行う」と定款に明記した。

